

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	宮里 邦子
連絡先メールアドレス	miyazato@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	特任教授
所属	看護学科 助産学専攻科
略歴	<p>学歴：熊本大学医学部附属看護学校卒業 熊本大学医学部附属助産婦学校卒業 熊本県立大学生活科学部卒業 聖路加看護大学大学院博士前期課程修了 広島大学大学院博士後期課程単位取得満期退学</p> <p>職歴：NTT九州病院助産師 広島大学医学部保健学科助手、講師、助教授 熊本大学医学部保健学科・熊本大学大学院生命科学研究部 教授 九州看護福祉大学看護福祉学部・九州看護福祉大学看護福祉学研究科 教授</p>
取得学位	修士（看護学）（聖路加看護大学） 博士（保健学）（広島大学）
担当科目	学部：小児看護学Ⅰ、小児看護学Ⅱ、小児看護学実習、看護専門演習Ⅰ、看護専門演習Ⅲ、看護統合演習Ⅰ、看護政策論 助産学専攻科：助産学概論、助産診断・技術演習Ⅰ、助産診断・技術学Ⅲ ハイリスク助産学Ⅰ、母子関係の援助論、助産管理、助産学実習Ⅰ・Ⅱ・ⅢⅣ、地域母子保健実習、助産研究、 大学院：小児看護学特論、小児看護学演習、看護倫理
専門分野	小児看護学 助産学
所属学会	日本看護科学学会，日本看護研究学会，日本小児看護学会， 日本母性衛生学会，日本小児保健協会，こども環境学会
現在の研究テーマ	小児がんの子ども・家族の援助 在宅人工呼吸療法を行っている子ども・家族の災害時緊急避難体制の構築
教育研究業績 (著書・学術論文等)	著書：・共著／児童青年期精神看護学—セルフケアへの支援，医歯薬出版，2012，18～31， 6-1～6-13 ・共著／記録に基づいた保健指導—健康手帳と健康診断票の活用，中央法 出版，2004，5～29 論文：・共著／Decreased cardiac parasympathetic nerve activity of pregnant women during footbaths, Japan Journal of Nursing Science, 7(1), 2010, 65-75・共著／ 「在宅人工呼吸療法中の小児への夜間滞在型訪問看護が看護師に与えた影響（その1）看 護師の不安・ストレスや支障」，訪問看護と介護，14（2），124-130，2009・単著／安らか かな死の看取りの探求，季刊ナースアイ，21（1），2008，2～7 ・共著／小児科病棟実 における学生の学習経験の検討，広島大学保健学ジャーナル，1（1），2001，35～41
関連業績 (受賞歴・科研費・特許等)	① 科研費・基盤研究（C），（研究代表者）足浴による分娩促進作用：自律神経に対する 足浴の作用機序に関する基礎的研究，2003～2005，②科研費・基盤研究（B）（共同研究者） 在宅人工呼吸療法の小児の介護を行う家族のホームベースケアに関する研究，2008～ 2010，③科研費・挑戦的萌芽，（研究代表者）地方都市における在宅人工呼吸療法を受け

2016年5月1日現在

	ている小児のハザードマップ作成の試み, 2012
社会活動・社会貢献	・熊本県看護協会実習指導者講習会講師 他